

平成26年2月1日(土)

第560号 (毎月1日発行)

発行所 兵庫県山岳連盟
神戸市灘区王子町2丁目王子公園内
電話・FAX (078) 801・3267

定価1部 50円年間購読料1000円
兵庫県山岳連盟会員は会費に購読料を含む
©編集兼発行人 伊藤一雄

兵庫山岳

昭和43年7月12日第三種郵便物認可

第五十七回県高体連 積雪期登山大会 氷ノ山にて開催される



千本杉樹林帯

登山計画書は必ず提出しよう!

一月三日から六日氷ノ山国際スキー場で行なわれ、今年度は十二校(川西明峰・尼崎工・神戸・御影・長田・星陵・加古川西・西脇・西脇工・柏原・北摂三田・姫路工・顧問十九名、男子百名、女子十五名の百三十四名が参加した。三日に丹戸・福定に集合し、夜に顧問会議を持つ。年末寒波で雪は多く、雨の予報もあるので、登山は行けるところまで行き引き返す予定で実施することにした。四日、午前六時半に古銭屋駐車場に集合。開会式の後、七時前に出発。登山道にはトレースが残っており、ラッセルに苦しみことなく逆水に到着。トイレ休憩をとり、八時にはワカンをはいた学校が先発して出発。東尾根までの急登もトレースがあり、元気な生徒が踏み固めて順調に避難小屋まで進んだ。標高千mまでくると、スキー場での通り雨は雪にかわる。大段の急登以外は苦労せず一人谷に到着。ここからは冬道を進み、千本杉上部の樹林帯で十一時に大休止をとり、冷たいお弁当を食べる。あと標高百mで山頂であったが、視界が悪く、山頂では休憩できない事を考慮し、下山することにした。下りになると生徒の意欲も増し、おしりも利用して楽しそうに



十四時頃下山した。五日、氷ノ山国際スキー場でスキー実習を行う。今年から新発行リフト乗り場まで丹戸から送迎バスが出るようになった。多人数ではあったが、混乱もなく、ほぼ予定通りに講習会を実施できた。太陽も照りだし、スキー日和となったので、多くの者は軽やかにシュプールを描いていくが、初めてスキーをはくものも結構おり、今後班編制の検討が必要であると感じた。ただ初心者も一日で滑ることができるようになるまで上達した。六日も午前中氷ノ山国際スキー場でスキー実習を行いそれぞれが技術の上達に努めた。お昼前に閉会式を行い、今年も無事三日間の日程を終えた。(県高体連 桑田克治)

お食事・各種ご宴会に

Gourmet Promenade
グルメプロムナード
SINCE 1997 IN KOBE

各線三宮駅すぐ神戸交通センタービル

10 日本各地から取り寄せた旨い物と名酒に出会える
レストラン&BAR

11 備長炭の本格炭火焼き
厳選されたこだわりの素材をご堪能下さい
炭火焼 博多水炊き

12 大正6年創業の
名門料亭の味わいを
日本料理

13 本格イタリアンから
選べるコースをカジュアルに
イタリア料理

14 特選黒毛和牛をふんだんに
神戸の夜景を眺めながら
あぶり工房

15 ていねいに抽出したコーヒーが
自慢のカフェテラス
喫茶

燦
DYNAMIC
KITCHEN & BAR
SUN

IPPQ

matunoya 197
松通家

Papa Milano
TRATTORIA

あぶり工房
タビシカ

UCC Café Plaza

TEL.078-331-1233

TEL.078-325-1235

TEL.078-333-0678

TEL.078-331-1122

TEL.078-331-2929

TEL.078-391-4057

http://www.kotsu-center-bldg.com

カンチエンジュンガへの道②



ミルトン近くの段々畑

をしてホテルに戻る。夕食はホテルの中華料理でビールを傾けた。

(十月十七日) 曇のち晴

国内便でパドラーブー空港標高一五〇mに飛ぶ、南東へ一時間程のフライトで、広大な平野の中にある小さな空港に降りた。空港の脇に私達の車は待っていた。

機内預けの荷物を屋根に積み我々と運転手とガイド二名の八名が、ギユウギユウ詰め状態で出発した。道は田圃から山腹を縫う様

飛ばす運転にヒヤヒヤする。タプレジュンには、十三時五十分に着く、ここは山の傾斜面に開けた賑やかな街だ。

二千米の高地にありながら魚を売る店もあった。宿は、街外れのジャラロツジで平屋建ての明るい建物だ。

三名のサポーターが出迎えてくれた。我々のサポーターはサーダー一名シエルバ二名ポーター二名の五人である。

(十月十九日) 曇のち晴
いよいよトレッキングが始まる。

様だが、ベトベト汗をかかぬのは乾燥しているせいだ。急坂を下りミルトンで二回目

の休憩を取る。地面にうっぎの花を少し大きくした様な白い花弁が散らばっており、そのにおいが沈丁花の香りを思い出させた。木の名前はサー

ダーも知らないと言う。ここからしばらく行くと川に出る。タムール川だ。水量も多く、流れの音も凄い。トレッキング中の最低標高で、九百m少々だ。今回の最高地点、パンペマとの高度差

山越えの難路をバンバン飛ばす運転にヒヤヒヤ！ トレッキング初日、最低標高地タムール河に着く

に曲りくねり、上り下りしながらイラムティーの茶畑に着いた。びっくりする程広大な茶畑だ。流石イラムティー。宿舎のグリーンビューレストハウスは、茶畑のロケーションのいい所だ。夕食後全員で、紅茶を買いに行った。

(十月十八日) 曇のち晴

今日は、トレッキング出発地のタプレジュンに向かう。茶畑と取り入れまじかの棚田を見ながら駆ける。

川迄下っては、二千米を超える山を二つも越す難路で、警笛を鳴らしては、バンバン

ポーター三名(シエルバ一名がポーター兼ねる)は、早々に出発して行った。我々は、東君のリードで入念にストレッチ体操(出発前の日課となった)をして七時半に出る。

今日は、チルワ迄の十時間強の行程だ。タプレジュンの商店街を抜け、遠く眼下にタムール川を望みながら山腹の水平道をゆっくり下って行く。

バナナの葉が繁り、ギユルリギユルリと鳴く蝉に、まるで夏山の様相だ。気温も高い

十分は結構きつかった。姫路山岳会 前田重勝

人と自然が安全で快適につきあうために。



アシックスは安全で快適なフィールドでのアクティビティを約束するために、機能に裏付けられた素材吟味とデザイン設計を続けます。

株式会社 アシックス

本社 〒850-0046 神戸市中央区港島中町7丁目1番1
TEL.(078)303-2231

登山・アウトドアの専門店
好日山荘 & CLIMBING GYM GRAVITY RESEARCH KOBÉ
SINCE 1924

神戸本店
TEL: 078-265-2045

GRAVITY RESEARCH KOBÉ
TEL: 078-855-8043

川西店
TEL: 078-954-8006

明石大久保店
TEL: 078-938-2010

イオンタウン姫路店
TEL: 078-938-2010

頂上アタックの朝

クラブ雲峰OB

岡野 遵三氏



はりま支部 冬山入門講座

急遽氷ノ山に変更も吹雪で先へ進めず断念

一月十八日(土)から十九日(日)、はりま支部恒例の「冬山入門講座」が実施された。当初は鳥取県大山で行う予定でしたが、十八日午後十一時五十分頃、夏山登山道6合目付近で雪崩が発生との通報があった。当日は平年より倍の積雪量があり雪崩注意報が発令され、表層雪崩が発生しやすい状態だったと思われる。三人が巻き込まれ二人は自力脱出、もう一人も付近にいた

登山者に一時間半後に雪中から救助され、大事に至らなかった。積雪状況から、急遽場所を氷ノ山に変更、鳥取県側の氷ノ山・若桜スキー場より登山することになった。参加者は二十四名、九時よりゲレンデ入山、リフトで高度が上がるにつれて吹雪いてきた。樹林帯では風は穏やかだが、やはり稜線に出ると吹雪き、一段と視界が悪くなる。

10m先も見えない状態で、十一時頃三ノ丸小屋到着。先へ進むが視界が悪くなる一方、状況を勘案し頂上へは断念し、下山となる。

登山スタイルは、スキー、スノーシュー、ワカンという、それぞれ平地なり急斜面での利便性等を話し合いながらの下山となる。

天候には恵まれなかったが、全員怪我なく無事下山することができた。

解散後、帰宅中に車同士の接触事故を目撃、家に着くまでは油断できないことも実感させられた。

はりま支部 服部憲彦

第四回全国高等学校選抜クライミング選手権大会

平成25年12月22日(日) 23日(月)、埼玉県加須市加須市民体育館において、第四回全国高等学校選抜クライミング選手権大会が開催された。

第一回から同じ場所での開催であるが、この学期末の時期に、毎年大会運営に当たられている地元スタッフは大変である。全国高体連でも、地元

の負担軽減のため、今年度はこれまで以上に引率教員に審判やビレイヤーを依頼するようになったが、今後も本大会が健全に発展していくためには重要なことだろう。

22日はフラスティング2本で男女予選が行われた。女子の大植(神院大附)は2本完登の1位で、中村(飾磨工業)も25位で準決勝進出。男子は全員が予選敗退。23日の女子準決勝では、上部の同じ核心で落ちる有力選手が続出。大植他7位タイの選手が4名となり計10名が決勝進出となった。決勝では順位を上げるこ



とが期待された大植だが、スタートでまさかのスリップ。滑りやすい加須の壁に泣いた。成績は以下の通り。

男子個人30位中島豊(科学技術)・41位山下凧(明石)・45位田井健太(夢野台)・47位久

保田真生(科学技術) / 学校順位8位科学技術
女子個人10位大植麻亜耶(神院大附)・23位中村沙也加(飾磨工業)・46位藤代沙耶(夢野台)・57位小野寺佑花 / 学校順位15位夢野台

(高体連 伊藤孝史)

六甲全山縦走大会開催結果

2013・KOB E六甲全山縦走大会の結果が発表されました。

(11月10日)

参加者数・1643名

完走率・79.5%

市内参加者・492名

市外参加者・1151名

(11月23日)

参加者数・1797名

完走率・84.1%

市内参加者・625名

市外参加者・1172名

【総合】

参加者数・3440名

完走率・81.9%

市内参加者・1117名

市外参加者・2323名

完走最高齢者・男84歳

女83歳

※山岳連盟からボランティアとして、両日夜間の東六甲定点パトロール要員を派遣しました。参加者より感謝の言葉をいただいています。

貴重な自然を守るために

私たちが胸ときめかせる喜びと感動を受けた大切な自然を末永く伝えるためと爽快感と充実感のある山登りを神戸ザックは応援します



オリジナルザック & 登山用品専門店

神戸ザック TEL (078) 621-5851
FAX (078) 621-3528

http://www.h2.dion.ne.jp/~kobezac

神戸市長田区日吉町3丁目1番30号

〒653-0039 カナゾノビル2F

世界の山旅・辺境の旅 カタログご請求ください

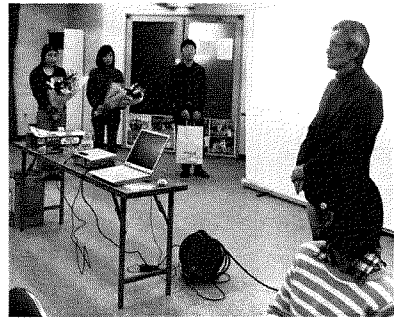
お一人参加でも安心のパッケージツアーから、お仲間でご企画するオーダーメイドツアーまで。お気軽にご相談ください。



〒105-0003 東京都港区西新橋2-8-11 第7東洋海ビル4階 ☎03-3503-1911
大阪 ☎06-6444-3033 名古屋 ☎052-581-3211 福岡 ☎092-715-1557
e-mail: info@alpine-tour.com http://www.alpine-tour.com

美しい自然、大切な自然を子孫に伝えよう

東京国体祝勝会開催される



昨年10月開催された東京国体で入賞し、兵庫県の成績に多いに貢献した山岳競技選手の祝勝会が、12月15日神戸登山研修所にて開催された。会長以下岳連関係者、王子クライミングチームの仲間が健闘をたたえ、長崎国体での更なる飛躍を誓った。

救助費用はタダではありません 山岳共済会の山岳遭難・搜索保険加入を

平成26年度(4月1日から)日山協山岳共済会の山岳遭難・搜索保険の加入募集が開始されています。

平成25年度加入者には、山岳共済事務センターより資料が郵送されます。

新規加入者はまず山岳共済会加入手続きが必要です。入会申込書に必要事項を記入し入会してください。入会后、山岳共済事務センターより資料が郵送されます。

【年会費】1000円(高校生は500円)

【保険タイプ】

登山コース
ハイキングから本格的登山まで山行全般対象
ハイキングコース
ハイキングやトレッキングが対象

【保険料】

保険タイプ、職業、補償等により保険料が違います。
保険開始期日：4月1日
募集締切：3月20日
途中加入も可能

詳細資料：日山協山岳共済会事務センター
<http://sangakukyousai.com>
神戸登山研修所にもお問い合わせください。

みんなで歩こう 緑の山を！ 神戸市民山の会のお知らせ

- 第788回例会
- 冬の高取山縦走コース
- ▽開催日 2月16(日)
- ▽集合 地下鉄妙法寺駅 午前9時
- ▽コース 地下鉄妙法寺駅→妙法寺→高取山西口→高取神社→安井広場→梅
- の木畑国有林→林山町→長田神社
- (約8km 一般向け)
- ▽担当 帖地忠久、北島文男、川崎一夫、垣内敏男、大場幸三、津村紀久子の皆さん

年賀状ありがとうございました

- 日本山岳協会・神戸ザック・田中印刷出版(株)・ホームテック佐野・神戸市スポーツ教育協会・六甲テレコム(株)・兵庫県水泳連盟・(株)好日山荘・ナダ硝子店・公益財団法人神戸市公園緑化協会・大阪府山岳連盟・群馬県山岳連盟・公益社団法人東京都山岳連盟・長野県山岳協会・津田實・東京都岳連佐藤旺・三宅久雄・野村康 (敬称略)

二月の行事予定

- ▽2日 自然観察山歩
- 摩耶アルプス行者尾根
- ▽5日 常任理事会
- ▽9日 普及委員会
- ふるさと兵庫100山
- 冬季山行「雪の東山」
- ▽16日 はりま支部
- 山友の集い 山スキー

事務局日誌 1月

- ▽4～5日 高体連積雪期登山大会 水ノ山・ハチ高原
- ▽8日 常任理事会

【編集者のツブヤ記】

▽屋久島の世界遺産登録二十周年で自然環境保全費用を賄うため、島に来る船や飛行機の運賃に入島税的な税を上乗せできないか検討しているとのことである。任意の協力金ならともかく、租税法律主義からみて、税とするには手続きが大変と思うがどうか。

▽山の日を制定しようとする動きがある。趣旨は国民がこぞって山に親しむ機会を得て山の恩恵に感謝することにあると言う。確かに、かつて日本人ほど山を敬い、親しんできた国民は世界に希ではないか。海の日と並び山の日が定められるのは当然なことかもしれない。その案として、八月十一日が有力のようで、次の通常国会で定められるようである。私も野山をこよなく愛する者にとって誠に喜ばしいことである。同時に、その野山を守り育て、未来に創造していく責務を負わねばならないのではないか。

【訂正】

一月号一面、南岳からのご来光の写真撮影者は刈谷さんでなく狩谷晋さんの誤りでしたのでお詫びして訂正します。



世界一の標高、世界一の眺め、世界一の思い出。

EVEREST NEW ホテル・エベレスト・ビュー (標高 3,880m) へ!

航空券 ホテル トレッキング パッケージツアー

ヒマラヤ観光開発 大阪支店

マウンテンラベル

ホームページもご覧下さい。 <http://www.himalaya-kanko.co.jp/>

大阪/〒530-0001 大阪市北区梅田1-11-4-500 大阪駅前第4ビル5階3号

☎ **0120-777802**

●パンフレット請求
●お問い合わせ

SINCE 1975

mont-bell

アウトドア用品は、お近くの「モンベルストア」へ。

神戸北店 078-983-3337 六甲店 078-811-9555

神戸三宮店 078-327-5455 姫路フォーラス店 079-287-1021

マリンピア神戸店 078-708-1170 ALBI大阪駅前店 06-6346-7544

www.montbell.jp